

(様式5)

公益財団法人 大学基準協会

2020（令和2）年度 大学評価用  
大学基礎データ  
（様式）

福 岡 歯 科 大 学

# 目 次

	頁
<b>基本情報</b>	
(表1) 組織・設備等	1
(表2) 学生	5
<b>学生の受け入れ</b>	
(表3) 学部・学科、研究科における志願者・合格者・入学者の推移	8
<b>教員・教員組織</b>	
(表4) 主要授業科目の担当状況 (学士課程)	11
(表5) 専任教員年齢構成	13
<b>学生支援</b>	
(表6) 在籍学生数内訳、留年者数、退学者数	16
(表7) 奨学金給付・貸与状況	19
<b>教育研究等環境</b>	
(表8) 教育研究費内訳	20
<b>大学運営・財務</b>	
(表9) 事業活動収支計算書関係比率・消費収支計算書関係比率 (法人全体) ※私立大学のみ	21
(表10) 事業活動収支計算書関係比率・消費収支計算書関係比率 (大学部門) ※私立大学のみ	22
(表11) 貸借対照表関係比率 ※私立大学のみ	23
(表12) 財務関係比率 ※国立大学・公立大学のみ	24

(表2)学生

学部名	学科名	項目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	入学定員に対する平均比率	備考
口腔歯学部	口腔歯学	志願者数	306	321	281	271	238	0.97	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学則上の入学定員120名収容定員720名。</li> <li>・日本私立歯科大学協会及び日本歯科医師会からの依頼に基づき募集人員を96名としている。</li> <li>・募集人員に基づいた収容定員576名を記載している。</li> </ul>
		合格者数	160	153	167	174	181		
		入学者数	96	97	87	97	85		
		入学定員	96	96	95	94	93		
		入学定員充足率	1.00	1.01	0.92	1.03	0.91		
		在籍学生数	590	595	615	621	592		
		収容定員	576	576	576	576	576		
	収容定員充足率	1.02	1.03	1.07	1.08	1.03			
	××学科	志願者数							
		合格者数							
		入学者数							
		入学定員							
		入学定員充足率							
		在籍学生数							
収容定員									
収容定員充足率									
口腔歯学部 合計	志願者数		306	321	281	271	238	0.97	
	合格者数		160	153	167	174	181		
	入学者数		96	97	87	97	85		
	入学定員		96	96	95	94	93		
	入学定員充足率		1.00	1.01	0.92	1.03	0.91		
	在籍学生数		590	595	615	621	592		
	収容定員		576	576	576	576	576		
	収容定員充足率		1.02	1.03	1.07	1.08	1.03		

学部総計	志願者数	306	321	281	271	238		
	合格者数	160	153	167	174	181		
	入学者数	96	97	87	97	85	0.97	
	入学定員	96	96	95	94	93		
	入学定員充足率	1.00	1.01	0.92	1.03	0.91		
	在籍学生数	590	595	615	621	592		
	収容定員	576	576	576	576	576		
	収容定員充足率	1.02	1.03	1.07	1.08	1.03		

<編入学>

学部名	学科名	項目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	備考
口腔歯学部	口腔歯学科	入学者数(2年次)	2	0	0	5	1	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	2	
		入学者数(3年次)						
		入学定員(3年次)						
		入学者数(4年次)						
	××学科	入学者数(2年次)						
		入学定員(2年次)						
		入学者数(3年次)						
		入学定員(3年次)						
		入学者数(4年次)						
学部合計		入学者数(2年次)	2	0	0	5	1	
		入学定員(2年次)	0	0	0	0	2	
		入学者数(3年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(3年次)	0	0	0	0	0	
		入学者数(4年次)	0	0	0	0	0	
		入学定員(4年次)	0	0	0	0	0	

<博士課程>

研究科名	学科名	項目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	入学定員に対する平均比率	備考
歯学研究科	歯学専攻	志願者数	7	12	16	9	4	0.53	
		合格者数	7	12	16	9	4		
		入学者数	7	12	16	9	4		
		入学定員	18	18	18	18	18		
		入学定員充足率	0.39	0.67	0.89	0.50	0.22		
		在籍学生数	42	43	49	41	39		
		収容定員	72	72	72	72	72		
		収容定員充足率	0.58	0.60	0.68	0.57	0.54		
	× × 学 科	志願者数							
		合格者数							
		入学者数							
		入学定員							
		入学定員充足率							
		在籍学生数							
		収容定員							
歯学研究科 合計	志願者数	7	12	16	9	4	0.53		
	合格者数	7	12	16	9	4			
	入学者数	7	12	16	9	4			
	入学定員	18	18	18	18	18			
	入学定員充足率	0.39	0.67	0.89	0.50	0.22			
	在籍学生数	42	43	49	41	39			
	収容定員	72	72	72	72	72			
	収容定員充足率	0.58	0.60	0.68	0.57	0.54			

[注]

- 1 学生を募集している学部・学科（課程）、研究科・専攻、専攻科・別科等ごとに行を追加して作成してください。  
なお、学部・学科等を追加する場合は、直下に追加しないと集計値がずれてしまうので、注意して下さい。
- 2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。
- 3 学部、学科の改組等により、新旧の学部、学科が併存している場合には、新旧両方を併記し、「備考」に記載してください。
- 4 学部・学科、研究科・専攻等が完成年度に達していない場合、その旨を備考に記載してください。
- 5 募集定員が若干名の場合は、「0」と記載し、入学者数については実入学者数を記載してください。
- 6 入学定員充足率は、入学定員に対する入学者の割合、収容定員充足率は、収容定員に対する在籍学生数の割合としてください。
- 7 入学定員に対する平均比率は、過去5年分の入学定員に対する入学者の比率を平均したものが自動計算されます。
- 8 最新年度の秋入学については別途確認します。
- 9 編入学の定員を設定している場合、上の表（〈編入学〉の表ではない方）の入学定員には、編入学の定員を加えないでください。

学生の受け入れ

(表3) 学部・学科、研究科における志願者・合格者・入学者数の推移

< 学士課程 >

学部	学科	入試の種類	2015年度					2016年度					2017年度					2018年度					2019年度					2019年度入学者の学科計に対する割合(%)	2019年度入学者の学部計に対する割合(%)
			志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B		
口腔歯学部	□ 口腔歯学科	一般入試	254	126	62	64	0.97	264	124	68	66	1.03	234	137	57	65	0.88	233	149	72	66	1.09	204	156	60	68	0.88	70.59	70.59
		A0入試	37	20	20	17	1.18	38	14	14	15	0.93	32	16	16	15	1.07	29	16	16	15	1.07	25	17	17	13	1.31	20.00	20.00
		推薦入試	15	14	14	15	0.93	19	15	15	15	1.00	15	14	14	15	0.93	9	9	9	13	0.69	9	8	8	12	0.67	9.41	9.41
		社会人入試																										0.00	0.00
		海外帰国生徒・外国人留学生入試																										0.00	0.00
		秋学期入試																										0.00	
	学科合計		306	160	96	96	1.00	321	153	97	96	1.01	281	167	87	95	0.92	271	174	97	94	1.03	238	181	85	93	0.91	91.39	
	□ □ 学科	一般入試																										#DIV/0!	0.00
		A0入試																										#DIV/0!	0.00
		推薦入試																										#DIV/0!	0.00
		社会人入試																										#DIV/0!	0.00
		海外帰国生徒・外国人留学生入試																										#DIV/0!	0.00
		秋学期入試																										#DIV/0!	
	学科合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.00	
口腔歯学部合計		306	160	96	96	1.00	321	153	97	96	1.01	281	167	87	95	0.92	271	174	97	94	1.03	238	181	85	93	0.91		100.00	
学部総計		306	160	96	96	1.00	321	153	97	96	1.01	281	167	87	95	0.92	271	174	97	94	1.03	238	181	85	93	0.91			

< 修士課程 >

研究科	専攻	入試の種類	N-5年度					N-4年度					N-3年度					N-2年度					N-1年度						
			志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B		
〇〇研究科	〇〇専攻	一般入試																											
		A0入試																											
		推薦入試																											
		社会人入試																											
		海外帰国生徒・外国人留学生入試																											
		秋学期入試																											
	専攻合計																												
	□ □ 専攻	一般入試																											
		A0入試																											
		推薦入試																											
		社会人入試																											
		海外帰国生徒・外国人留学生入試																											
		秋学期入試																											
	専攻合計																												
〇〇研究科合計																													
研究科修士課程総計																													

<博士課程>

研究科	専攻	入試の種類	2015年度					2016年度					2017年度					2018年度					2019年度				
			志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B
歯学研究科	歯学専攻	一般入試	7	7	7	18	0.39	13	13	12	18	0.67	16	16	16	18	0.89	9	9	9	18	0.50	4	4	4	18	0.22
		A0入試																									
		推薦入試																									
		社会人入試																									
		海外帰国生徒・外国人留学生入試																									
		秋学期入試																									
		専攻合計	7	7	7	18	0.39	13	13	12	18	0.67	16	16	16	18	0.89	9	9	9	18	0.50	4	4	4	18	0.22
	□□専攻	一般入試																									
		A0入試																									
		推薦入試																									
		社会人入試																									
		海外帰国生徒・外国人留学生入試																									
秋学期入試																											
	専攻合計																										
	歯学研究科合計	7	7	7	18	0.39	13	13	12	18	0.67	16	16	16	18	0.89	9	9	9	18	0.50	4	4	4	18	0.22	
	研究科博士課程総計	7	7	7	18	0.39	13	13	12	18	0.67	16	16	16	18	0.89	9	9	9	18	0.50	4	4	4	18	0.22	

<専門職学位課程(法科大学院以外)>

研究科	専攻	入試の種類	N-5年度					N-4年度					N-3年度					N-2年度					N-1年度				
			志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B
△△研究科	△△専攻	一般入試																									
		A0入試																									
		推薦入試																									
		社会人入試																									
		海外帰国生徒・外国人留学生入試																									
		秋学期入試																									
	専攻合計																										
	専門職大学院(法科大学院以外) 総計																										

<専門職学位課程(法科大学院)>

▽▽究科▽▽専攻	N-5年度					N-4年度					N-3年度					N-2年度					N-1年度				
	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B	志願者	合格者	入学者(A)	入学定員(B)	A/B
未修者																									
既修者																									
専攻合計																									
専門職大学院(法科大学院) 合計																									

[注]

- 1 原則として学部は学科、研究科は専攻単位で記入してください。
- 2 灰色の網掛けの欄には計算式が入っていますので、何も記入しないでください。
- 3 「入試の種類」として様式上記載されているものは例であるため、適当なものに置き替えるなど大学の実態に合わせて作成してください（欄の削除・追加も可能です）。ただし、「入試の種類」が多くなりすぎないように留意してください。
- 4 秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、「秋学期入試」欄を利用してください。
- 5 入学定員が若干名の場合は「0」として記入してください。
- 6 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。また、編入学試験については、記載は不要です。
- 7 留学生入試を実施している場合、交換留学生は含めないでください。
- 8 「A/B」「N年度入学者の学科計に対する割合（%）」「N年度入学者の学部計に対する割合（%）」は小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位まで表示してください。
- 9 法科大学院において未修・既修を分けて入試を実施していない場合は、両者をひとつにまとめて記入してください。

(表4) 主要授業科目の担当状況 (学士課程)

学部	学科	教育区分		必修科目	選択必修科目	全開設授業科目
口腔歯学部	口腔歯学科	教養教育	専任担当科目数 (A)	16.3	3.4	19.7
			兼任担当科目数 (B)	11.7	10.6	22.3
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	58.2	24.3	46.9
		基礎医学・ 基礎口腔医学教育	専任担当科目数 (A)	39.7		39.7
			兼任担当科目数 (B)	2.3		2.3
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	94.5		94.5
		臨床口腔医学教育	専任担当科目数 (A)	32.4		32.4
			兼任担当科目数 (B)	9.6		9.6
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	77.1		77.1
		一般医学教育	専任担当科目数 (A)	12.5		12.5
			兼任担当科目数 (B)	1.5		1.5
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	89.3		89.3
		総合臨床教育	専任担当科目数 (A)	3.9		3.9
			兼任担当科目数 (B)	0.1		0.1
			専任担当率 % (A / (A + B) * 100)	97.5		97.5

[注]

- 1 この表は、大学設置基準第10条第1項にいう「教育上主要と認める授業科目（主要授業科目）」についての専任教員の担当状況を示すものです。
- 2 原則として学科単位で記入してください。
- 3 履修者の有無にかかわらず、カリキュラム上設定された科目はすべて対象となります。
- 4 ここでいう「専任担当科目数」には、他学部、研究科（又はその他の組織）の専任教員による兼担科目も含めてください。
- 5 大学の設定する区分に応じて、「教育区分」の名称を記入してください。
- 6 「全開設授業科目」欄には、「必修科目」「選択必修科目」のほか、「選択科目」「自由科目」など、すべての授業科目数の合計を記入してください。「必修科目」と「選択必修科目」の合計ではありません。
- 7 セメスター制、クォーター制等を採用している場合であっても、通年単位で作成してください。
- 8 1クラスのみ開講される科目を複数の教員が担当する場合は、専任教員と兼任教員の人数比をもとに記載してください。  
例①：専任4人、兼任1人で担当の場合は、専任担当科目数0.8、兼任担当科目数0.2  
例②：兼任のみ5人で担当の場合は、兼任担当科目数1.0。
- 9 同一科目を複数クラス開講している場合の計算方法は下記の通りです。  
①同一教員による場合→専任教員が担当した場合は専任担当科目数1.0、兼任教員が担当した場合は兼任担当科目数1.0。  
②複数教員による場合→専任教員と兼任教員の人数比による。例えば、すべて専任教員が担当した場合は専任担当科目数1.0、専任教員と兼任教員が1名ずつで担当した場合は、専任担当科目数0.5、兼任担当科目数0.5。

(表5) 専任教員年齢構成

## &lt;学士課程&gt;

学部	職位	70歳 以上	60歳～ 69歳	50歳～ 59歳	40歳～ 49歳	30歳～ 39歳	29歳 以下	計
口腔歯学部	教授	0	22	20	6	0	0	48
		0.0%	45.8%	41.7%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	准教授	0	1	9	7	0	0	17
		0.0%	5.9%	52.9%	41.2%	0.0%	0.0%	100.0%
	専任講師	0	3	9	20	6	0	38
		0.0%	7.9%	23.7%	52.6%	15.8%	0.0%	100.0%
助教	0	1	0	6	53	1	61	
	0.0%	1.6%	0.0%	9.8%	86.9%	1.6%	100.0%	
計	0	(27)	(38)	(39)	(59)	(1)	164	
	0.0%	16.5%	23.2%	23.8%	36.0%	0.6%	100.0%	
学士課程合計		0	27	38	39	59	1	164
		0.0%	16.5%	23.2%	23.8%	36.0%	0.6%	100.0%
定年 65 歳								

## &lt;修士課程&gt;

研究科	職位	70歳 以上	60歳～ 69歳	50歳～ 59歳	40歳～ 49歳	30歳～ 39歳	29歳 以下	計
〇〇研究科	教授							
	准教授							
	専任講師							
	助教							
	計	%	%	%	%	%	%	100.0%
修士課程合計		%	%	%	%	%	%	100.0%
定年 65 歳								

<博士課程>

研究科	職位	70歳以上	60歳～ 69歳	50歳～ 59歳	40歳～ 49歳	30歳～ 39歳	29歳以下	計
歯学研究科	教授	0	15	20	6	0	0	41
		0.0%	36.6%	48.8%	14.6%	0.0%	0.0%	100.0%
	准教授	0	1	8	7	0	0	16
		0.0%	6.2%	50.0%	43.8%	0.0%	0.0%	100.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
助教	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
計	0	(16)	(28)	(13)	0	0	57	
	0.0%	28.1%	49.1%	22.8%	0.0%	0.0%	100.0%	
博士課程合計		0	16	28	13	0	0	57
		0.0%	28.1%	49.1%	22.8%	0.0%	0.0%	100.0%
定年 65 歳								

<専門職学位課程>

研究科	職位	70歳以上	60歳～ 69歳	50歳～ 59歳	40歳～ 49歳	30歳～ 39歳	29歳以下	計
△△研究科	教授							
	准教授							
	専任講師							
	助教							
	計	%	%	%	%	%	%	100.0%
専門職学位課程合計		%	%	%	%	%	%	100.0%
定年 歳								

[注]

- 1 学部、研究科（又はその他の組織）単位で記入してください。
- 2 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入してください。

## 学生支援

(表6) 在籍学生数内訳、留年者数、退学者数

<学士課程>		28年度	29年度	30年度	備考	
学部	学科	N-4年度	N-3年度	N-2年度		
口腔 歯 学部	口腔 歯 学科	在籍学生数 ( A )	595	615	621	
		うち留年者数 ( B )	58	69	49	
		留年率 ( B ) / ( A ) *100	9.7	11.2	7.9	
		うち退学者数 ( C )	8	15	10	
		退学率 ( C ) / ( A ) *100	1.3	2.4	1.6	
計		在籍学生数 ( A )	595	615	621	
		うち留年者数 ( B )	58	69	49	
		留年率 ( B ) / ( A ) *100	9.7	11.2	7.9	
		うち退学者数 ( C )	8	15	10	
		退学率 ( C ) / ( A ) *100	1.3	2.4	1.6	
学士課程合計		在籍学生数 ( A )	595	615	621	
		うち留年者数 ( B )	58	69	49	
		留年率 ( B ) / ( A ) *100	9.7	11.2	7.9	
		うち退学者数 ( C )	8	15	10	
		退学率 ( C ) / ( A ) *100	1.3	2.4	1.6	

<修士課程>

研究科	専攻		N-4年度	N-3年度	N-2年度	備考
〇〇研究科	〇〇専攻	在籍学生数 ( A )				
		うち留年者数 ( B )				
		留年率 ( B ) / ( A ) *100				
		うち退学者数 ( C )				
		退学率 ( C ) / ( A ) *100				
計		在籍学生数 ( A )				
		うち留年者数 ( B )				
		留年率 ( B ) / ( A ) *100				
		うち退学者数 ( C )				
		退学率 ( C ) / ( A ) *100				
修士課程合計		在籍学生数 ( A )				
		うち留年者数 ( B )				
		留年率 ( B ) / ( A ) *100				
		うち退学者数 ( C )				
		退学率 ( C ) / ( A ) *100				

<博士課程>

研究科	専攻		28年度	29年度	30年度	備考
			N-4年度	N-3年度	N-2年度	
歯学研究科	歯学専攻	在籍学生数 ( A )	43	49	41	
		うち留年者数 ( B )	0	1	1	
		留年率 ( B ) / ( A ) *100	0.0	2.0	2.4	
		うち退学者数 ( C )	1	3	0	
		退学率 ( C ) / ( A ) *100	2.3	6.1	0.0	
計		在籍学生数 ( A )	43	49	41	
		うち留年者数 ( B )	0	1	1	
		留年率 ( B ) / ( A ) *100	0.0	2.0	2.4	
		うち退学者数 ( C )	1	3	0	
		退学率 ( C ) / ( A ) *100	2.3	6.1	0.0	
博士課程合計		在籍学生数 ( A )	43	49	41	
		うち留年者数 ( B )	0	1	1	
		留年率 ( B ) / ( A ) *100	0.0	2.0	2.4	
		うち退学者数 ( C )	1	3	0	
		退学率 ( C ) / ( A ) *100	2.3	6.1	0.0	

<専門職学位課程>

研究科	専攻		N-4年度	N-3年度	N-2年度	備考
△ △ 研究科	△ △ 専攻	在籍学生数 ( A )				
		うち留年者数 ( B )				
		留年率 ( B ) / ( A ) *100				
		うち退学者数 ( C )				
		退学率 ( C ) / ( A ) *100				
計		在籍学生数 ( A )				
		うち留年者数 ( B )				
		留年率 ( B ) / ( A ) *100				
		うち退学者数 ( C )				
		退学率 ( C ) / ( A ) *100				
専門職学位課程合計		在籍学生数 ( A )				
		うち留年者数 ( B )				
		留年率 ( B ) / ( A ) *100				
		うち退学者数 ( C )				
		退学率 ( C ) / ( A ) *100				

[注]

- 1 原則として、学部は学科単位、研究科は専攻単位で記入してください。
- 2 「在籍学生数 ( A )」は、表2の「在籍学生数」欄と同じ数値を記入し、「うち留年者 ( B )」「うち退学者数 ( C )」は、当該年度5月1日（秋入学を実施している場合は、秋学期を開始し「在籍学生数」の数が確定した日）以降年度末までに留年又は退学が決定した者の数を記入してください。4月1日からこの期間までに留年又は退学決定者が生じた場合は、備考欄にその数を記入してください。
- 3 「うち留年者 ( B )」には、計画的な長期履修生、休学中又は休学によって進級の遅れた者、留学中又は留学によって進級の遅れた者を含めないでください。
- 4 除籍者は「うち退学者数 ( C )」に含めてください。
- 5 留年が決定した者が、同一年度に退学した場合は、「うち退学者数 ( C )」のみに算入し、「うち留年者 ( B )」には含めないでください。

(表7) 奨学金給付・貸与状況

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 $C/A$
日本学生支援機構奨学金	学外	貸与	46	662	6.9	66,912,000	1,454,609
福岡歯科大学学生共済会一般奨学金	学内	貸与	23	662	3.5	24,300,000	1,056,522
福岡歯科大学学生共済会特別奨学金	学内	貸与	0	621	0.0	0	0

[注]

1 大学評価実施前々年度実績をもとに作表してください。

2 学部・大学院共通、学部対象、大学院対象の順に作成してください。

3 「支給対象学生数 (A)」には、奨学金を給付又は貸与した実数を記入してください。

4 「在籍学生数 (B)」には、奨学金の種類に応じて給付又は貸与の対象となり得る学生の総数を記入してください (例えば、学部学生のみを対象としたものは、学部学生の在籍学生総数、留学生のみを対象にしたものは、留学生総数)。

5 独立行政法人日本学生支援機構による奨学金も、「学外」の奨学金として記載してください。

(表8) 教員研究費内訳

学部・研究科	研究費の内訳	2016年度		2017年度		2018年度		
		研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	研究費 (円)	研究費総額に対する割合 (%)	
口腔歯学部	研究費総額	384,174,735	100.0%	442,466,176	100.0%	452,556,215	100.0%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	247,096,092	64.3%	244,058,417	55.2%	251,495,692	55.6%
		競争的研究費		0.0%		0.0%		0.0%
		その他		0.0%		0.0%		0.0%
	学外	科学研究費補助金	101,284,384	26.4%	149,235,672	33.7%	149,146,183	33.0%
		政府もしくは政府関連法人からの研究助成金	8,000,000	2.1%	6,500,000	1.5%	400,000	0.1%
		民間の研究助成財団等からの研究助成金		0.0%		0.0%		0.0%
		奨学寄附金	9,902,079	2.6%	19,244,987	4.3%	10,557,622	2.3%
		受託研究費	17,892,180	4.7%	23,427,100	5.3%	40,956,718	9.1%
		共同研究費		0.0%		0.0%		0.0%
		その他		0.0%		0.0%		0.0%

[注]

- 1 学部、研究科（又はその他の組織）単位で作成してください。
- 2 各年度とも実績額を記入してください。
- 3 本表でいう研究費には、研究旅費を含みます。
- 4 「競争的研究費」とは、予算上措置されている研究費で、個人研究・共同研究を問わず、申請に基づき審査を経て交付される競争的な研究費（いわゆる学内科研費）を指します。
- 5 科学研究費補助金などで学外の研究者と共同で研究費を獲得した場合、研究代表者が専任教員として所属する場合であっても全額を算入せず、学外の研究者への配分額を除いた額を算入してください。

大学運営・財務

(表9) 事業活動収支計算書関係比率・消費収支計算書関係比率 (法人全体)

	比 率	算 式 (*100) ①	算 式 (*100) ②	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{経 常 収 入}}$	% 55.0	% 53.7	% 57.4	% 57.5	% 58.4	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	127.4	123.2	130.5	129.0	127.9	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{経 常 収 入}}$	29.3	30.8	32.5	29.7	31.3	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{経 常 収 入}}$	7.2	4.6	5.5	5.0	5.3	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{経 常 収 入}}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
6	事 業 活 動 収 支 差 額 比 率 ( 帰 属 収 支 差 額 比 率 )	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{基 本 金 組 入 前 当 年 度 収 支 差 額}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	8.3	11.3	4.9	7.5	7.2	
7	事 業 活 動 収 支 比 率 ( 消 費 支 出 比 率 )	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{事 業 活 動 支 出}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	91.7	88.7	95.1	92.5	92.8	
8	基 本 金 組 入 後 収 支 比 率 ( 消 費 収 支 比 率 )	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	$\frac{\text{事 業 活 動 支 出}}{\text{事 業 活 動 収 入} - \text{基 本 金 組 入 額}}$	110.8	110.0	144.2	158.4	-1,548.0	
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{経 常 収 入}}$	43.2	43.6	44.0	44.6	45.7	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	1.0	1.7	1.2	1.5	4.5	
11	経 常 寄 付 金 比 率	—	$\frac{\text{教 育 活 動 収 支 の 寄 付 金}}{\text{経 常 収 入}}$	—	1.5	1.0	1.3	2.0	
12	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	8.7	8.6	8.1	8.1	7.5	
13	経 常 補 助 金 比 率	—	$\frac{\text{教 育 活 動 収 支 の 補 助 金}}{\text{経 常 収 入}}$	—	8.1	7.7	7.3	7.7	
14	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	17.2	19.4	34.1	41.6	106.0	
15	減 価 償 却 額 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	$\frac{\text{減 価 償 却 額}}{\text{経 常 支 出}}$	8.3	10.0	9.2	9.8	9.3	
16	経 常 収 支 差 額 比 率	—	$\frac{\text{経 常 収 支 差 額}}{\text{経 常 収 入}}$	—	10.8	4.6	7.7	4.9	
17	教 育 活 動 収 支 差 額 比 率	—	$\frac{\text{教 育 活 動 収 支 差 額}}{\text{教 育 活 動 収 入 計}}$	—	-0.4	-6.2	-3.8	-4.1	

[注]

- 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の事業活動収支計算書・消費収支計算書(法人全体のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。
- 2014(平成26)年度以前については、算式①を用いて、2015(平成27)年度以後については、算式②を用いて、比率を算出してください。
- 日本私立学校振興・共済事業団に提出している数値を記載してください。

(表10) 事業活動収支計算書関係比率・消費収支計算書関係比率 (大学部門)

	比 率	算 式 (*100) ①	算 式 (*100) ②	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{経 常 収 入}}$	% 62.8	% 62.7	% 65.8	% 64.8	% 64.7	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	79.9	78.9	81.4	82.2	82.5	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{経 常 収 入}}$	26.5	27.1	29.3	26.0	29.3	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{経 常 収 入}}$	3.5	3.4	3.6	3.6	3.7	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{経 常 収 入}}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
6	事 業 活 動 収 支 差 額 比 率 ( 帰 属 収 支 差 額 比 率 )	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{基 本 金 組 入 前 当 年 度 収 支 差 額}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	6.9	7.7	1.8	4.1	5.6	
7	事 業 活 動 収 支 比 率 ( 消 費 支 出 比 率 )	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{事 業 活 動 支 出}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	93.1	92.3	98.2	95.9	94.4	
8	基 本 金 組 入 後 収 支 比 率 ( 消 費 収 支 比 率 )	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	$\frac{\text{事 業 活 動 支 出}}{\text{事 業 活 動 収 入} - \text{基 本 金 組 入 額}}$	122.9	113.2	119.7	115.8	-105.6	
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{経 常 収 入}}$	78.5	79.6	80.8	78.8	78.4	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	2.0	3.4	2.4	3.0	9.1	
11	経 常 寄 付 金 比 率	—————	$\frac{\text{教 育 活 動 収 支 の 寄 付 金}}{\text{経 常 収 入}}$	—	3.1	1.9	2.6	4.1	
12	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	13.2	12.8	12.2	11.4	10.5	
13	経 常 補 助 金 比 率	—————	$\frac{\text{教 育 活 動 収 支 の 補 助 金}}{\text{経 常 収 入}}$	—	12.0	11.7	10.9	11.1	
14	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{事 業 活 動 収 入}}$	24.3	18.4	18.0	17.2	189.4	
15	減 価 償 却 額 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	$\frac{\text{減 価 償 却 額}}{\text{経 常 支 出}}$	12.3	12.2	12.0	11.1	10.8	
16	経 常 収 支 差 額 比 率	—————	$\frac{\text{経 常 収 支 差 額}}{\text{経 常 収 入}}$	—	6.7	1.3	5.6	2.2	
17	教 育 活 動 収 支 差 額 比 率	—————	$\frac{\text{教 育 活 動 収 支 差 額}}{\text{教 育 活 動 収 入 計}}$	—	6.7	1.3	5.6	2.2	

- [注]
- 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の事業活動収支計算書・消費収支計算書(大学部門のもの)を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。
  - 2014(平成26)年度以前については、算式①を用いて、2015(平成27)年度以後については、算式②を用いて、比率を算出してください。
  - 日本私立学校振興・共済事業団に提出している数値を記載してください。

(表11) 貸借対照表関係比率

	比 率	算 式 (*100) ①	算 式 (*100) ②	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	% 97.4	% 96.7	% 97.8	% 97.9	% 97.2	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	2.6	3.3	2.2	2.1	2.8	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債+純資産}}$	2.3	2.3	2.2	2.1	6.6	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債+純資産}}$	1.8	1.5	1.8	2.0	1.6	
5	純資産構成比率 (自己資金構成比率)	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債+純資産}}$	95.9	96.2	96.0	95.9	91.8	
6	繰越収支差額構成比率 (消費収支差額構成比率)	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	$\frac{\text{繰越収支差額}}{\text{総負債+純資産}}$	0.3	-0.3	-3.6	-3.7	-1.3	
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$	101.5	100.5	101.9	102.0	105.9	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金+固定負債}}$	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}}$	99.1	98.2	99.6	99.9	98.8	
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	149.8	214.3	120.3	106.8	171.1	
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	4.1	3.8	4.0	4.1	8.2	
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	4.2	3.9	4.2	4.3	8.9	
12	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	213.8	353.1	141.3	130.8	250.2	
13	退職給与引当特定資産保有率 (退職給与引当預金率)	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	$\frac{\text{退職給与引当特定資産}}{\text{退職給与引当金}}$	120.6	121.0	122.5	129.2	129.0	
14	基 本 金 比 率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0	100.0	100.0	99.9	95.3	
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減価償却累計額(図書を除く)}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	$\frac{\text{減価償却累計額(図書を除く)}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	62.4	63.7	58.2	60.2	62.0	

[注]

- 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。
- 「総資金」は総負債+基本金+消費収支差額を、「自己資金」は基本金+消費収支差額をあらわします。
- 2014(平成26)年度以前については、算式①を用いて、2015(平成27)年度以後については、算式②を用いて、比率を算出してください。
- 日本私立学校振興・共済事業団に提出している数値を記載してください。

(表12) 財務関係比率

	比 率	算 式 (* 1 0 0)	N-6年度	N-5年度	N-4年度	N-3年度	N-2年度	備 考
1	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{入学金} + \text{授業料} + \text{検定料}}{\text{経常費用}}$	%	%	%	%	%	
2	外部資金比率	$\frac{\text{受託研究収益} + \text{受託事業収益} + \text{寄付金収益}}{\text{経常費用}}$						
3	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常費用}}$						
4	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常費用}}$						
5	一般管理費比率	$\frac{\text{一般管理費}}{\text{経常費用}}$						
6	研究経費比率	$\frac{\text{研究経費}}{\text{経常費用}}$						
7	教育経費比率	$\frac{\text{教育経費}}{\text{経常費用}}$						
8	学生当教育経費	$\frac{\text{教育経費}}{\text{学生数(実員)}}$	円	円	円	円	円	
9	教員当研究経費	$\frac{\text{研究経費}}{\text{教員数(実員)}}$						
10	教員当広義研究経費	$\frac{\text{研究経費} + \text{受託研究費等} + \text{科学研究費補助金等}}{\text{教員数(実員)}}$						

[注]

1 支出項目で、「教育経費」と「研究経費」を区分している場合は、6～10も数値を入力してください。